第４０回（２０２０年度）

東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団　研究助成（奨学寄附金）推薦書

２０２０年　　月　　日

公益財団法人　東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団

　　理事長　岡井　政義　　殿

推薦者　　　所　　属

住　　所　　　〒

電話　　　　　　－　　　　　－

役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

下記の通り、東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団の研究助成候補者を推薦します。

記

|  |
| --- |
| １．代表研究者（開発者）  　ふりがな  氏名　　：  生年月日　　：  所属　　：  専攻・職名　　：  所在地　　：  　　　 PCメールアドレス　：  自宅住所　　： |
| ２．協同研究者  氏　名 （年令） 所属大学・学部・院・科 職名  （１） （　　）  （２） （　　）  （３） （　　）  （４） （　　） |
| ３．代表研究者の略歴  年　　　月  年　　　月  年　　　月  年　　　月  年　　　月 |
| ４．研究（開発）の題目 |
| ５．該当する助成課題  （募集要項の２.対象研究課題のうち、もっとも適合する項目番号を一つ○で囲ってください）  基幹技術・先端（先進）技術を問わず以下の研究開発テーマ  　　（１）エネルギーに関連する次の分野  1. エネルギー製造・輸送・貯蔵等　　2. エネルギーの利用効率化　　3. 代替エネルギー  4. 環境保全や安全向上　　5. 工業材料  　　（２）炭化水素有効利用に関する次の分野（但し医薬品関連は除く）  1. 炭化水素誘導体及びその製造法　　2. 炭化水素をベースとする新素材 |
| ６．研究（開発）の背景  （わが国及び国外の現状と、これらの関連での当該研究（開発）の持つ役割、意義などについて記入  してください） |
| ７．研究（開発）の目的 |
| ８．研究（開発）の計画大要 |
| （上記計画を策定するに当たって重視した点を、キーワードとして三つ挙げてください） |
| ９．研究（開発）に関して予想される問題点と対応策  （計画が、予想に反して著しく困難になるような事態としては、どのようなことが考えられますか？  また、その対策について記入してください） |
| １０．研究（開発）成果の見通し  （３年後ぐらいまでの研究成果・達成事項の見通しを記入してください） |
| １１．研究（開発）の独創性・先行性  （当該研究（開発）の独創的・先行的なポイントを簡潔に記入してください） |
| １２．研究（開発）の波及効果  （期待しうる学術的・工業的な直接的効果、及び関連分野への間接的な寄与度・波及効果について記入  してください） |
| １３．研究（開発）の期間及び必要経費  （経費については、当財団の助成金額とは無関係に総額を具体的に記入してください）  （１）研究（開発）期間  年 月 － 年 月  （２）必要経費  項　目・内　容 　金　額（千円）  合　計 |
| １4．当該研究（開発）又は関連する研究に対する他からの助成について  　　 研究テーマ 金額（千円） 期　間  （１）校費  　～  （２）文部科学省科学研究費  　～  （３）国公立機関の委託研究費、補助金  　～  （４）財団等その他諸団体の援助金  　～  （５）その他（　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　～ |
| １５．最近2年間の実績　（2018年１月以降～）  （当該研究開発に関するものに限らず、申請者が行った研究開発に関する論文、及び学会口頭発表に  ついて記入してください。評価点の対象になりますので出来る限り記載してください。）  （１）論文誌発表（主なものを最大１０件まで書いてください。申請者が主著者である論文、共著者の論  文の順で、記入願います。  （２）学会口頭発表（申請者本人が発表したものを最大10件まで記入してください。） |
| １６．学会活動等  （これまでの学会活動・受賞・特許取得等、当財団の助成を受けるについての特記事項がありましたら  記入してください。） |